

2020年度公益社団法人日本臨床細胞学会事業報告

1. 臨床細胞学に関する学術研究の推進並びに学術集会の開催

① 学術集会等を通じた研究・教育の普及および広報

1) 第61回(2020年)春期大会 佐藤之俊大会長

会期：2020年6月20日(土)～7月19日(日)

会場：WEB開催

2) 第59回(2020年)秋期大会 伊藤仁大会長

会期：2020年11月21日(土)～22日(日)・12月11日(金)～27日(日)

会場：パシフィコ横浜・WEB開催

② 班研究活動への助成による学術研究

2020年度の班研究課題を公募し、2題の応募があった。学術委員会選考会にて審議した結果、小穴良保氏より応募された「乳腺線維腺腫、葉状腫瘍の、FNACのLBC検体を用いたゲノム変異の検出、および乳腺US、MMGの時系列データと病理結果により未来予測する人工知能、の研究」が採用された。

③ 学会研究活動

「一般住民を対象とした子宮頸がん検診における液状化検体細胞診とHPV DNA検査との併用法の有用性を評価する前向き無作為化比較研究」について継続して研究を行った。

④ 学会賞・技師賞・最優秀論文賞の授与およびその論文発表

学会賞(応募者1名)：青木大輔

技師賞・学術部門(応募者1名)：梅澤 敬

技師賞・功労部門(応募者1名)：三宅真司

最優秀論文賞(応募者 和文1名・英文3名)：現在選考中である。

2. 臨床細胞学に関する教育普及事業

① 講習会およびセミナーの開催

講習会	開催日	開催地・実施委員長
第129回細胞検査士養成講習会	2020年6月29日(月) ～7月11日(土)	東京医学技術専門学校 伊藤 仁→中止
第45回細胞診断学セミナー	2020年8月24日(月) ～30日(日)	WEB開催 教育委員会委員長
第79回細胞検査士教育セミナー	2020年8月22日(土) ～9月5日(土)	WEB開催 阿部 仁

第80回細胞検査士教育セミナー	2020年10月19日 (月)～11月8日(日)	WEB開催 田路 英作
第80回細胞検査士ワークショップ	2020年7月18日(土) ～19日(日)	秋田大学医学部第2講義室 阿部 一之助→中止
第81回細胞検査士ワークショップ	2021年3月20日(土) ～3月28日(日)	WEB開催 横山 俊朗

3. 臨床細胞学に関する渉外・広報事業

- ① 診療報酬改定に係る活動を行った。
- ② 子宮の日：都道府県にて子宮頸がん検診推進活動を行った。
- ③ ホームページやメールを通じての広報活動を行った。
- ④ 関連他団体との連携を行った。

4. 臨床細胞学に関する細胞診専門医並びに細胞検査士の資格認定、更新に関する事業

① 細胞診専門医、細胞検査士の資格認定者数、資格更新者数

- 1) 2020年度細胞診専門医
 - ・資格認定者数 56名
 - ・資格更新者数 626名
- 2) 2020年度細胞検査士
 - ・資格認定者数 253名(内学生受験合格者74名)
 - ・資格更新者数 0名

② 教育研修指導医の資格認定

- 1) 2020年度教育研修指導医の認定者数 48名
- 2) 2020年度教育研修指導医の資格更新 更新なし

5. 細胞診断の質を維持、向上させるための施設認定、研修に関する事業

① 細胞診を用いた検診等を実施する団体等への施設認定、細胞診専門医を育成するための教育研修施設認定

- 1) 2020年度施設認定
 - ・新規施設認定 17施設、
 - ・総認定施設数 862施設
 - ・認定資格更新 62施設
- 2) 2020年度教育研修施設認定
 - ・新規施設認定 3施設
 - ・総認定施設数 329施設
 - ・認定資格更新 更新なし

- ② 第8回コントロールサーベイ（外部精度管理）を実施した。
参加施設 822 施設
6. その他前条の目的を達成するために必要な事業
- ① 国際細胞学会（IAC）の資格認定や連携（合同シンポジウムの開催など）
 - 1) 2020年度 IAC 資格更新 145 名
試験は2020年度は実施無し
 - ② ゲノム診療時代における細胞診のあり方検討ワーキンググループ。
ゲノム診療における細胞診検体取扱いの標準化に向けた実証データ取得およびそれに基づくガイダンスの作成。
 - ③ ゲノム時代における呼吸器細胞診検体処理の精度管理ワーキンググループ。
ゲノム診療における呼吸器細胞診検体処理の標準化ならびに精度管理に向けた検討
 - ④ 肺癌細胞診の診断判定基準の見直しワーキンググループ。
肺癌細胞診の診断基準の改訂と国際基準の策定
 - ⑤ IAC Yokohama System 乳腺細胞診ワーキンググループ。
 - ⑥ 細胞診専門医教育研修指導要綱改訂ワーキンググループ。
 - ⑦ 地域連携の活動。
 - ⑧ 国際交流事業（日韓、日中、日タイ、日米との共催事業、豪州との人事交流、カンボジアへの支援を実施）→中止
 - ⑨ 臨床試験（CITRUS study など）の遂行。
 - ⑩ 細胞診ガイドライン改訂ワーキンググループ。
 - ⑪ 新しいがん検診スタイルに適応した細胞診専門医あり方検討ワーキンググループ。